

第8回I・C・S いわチャレ通信

(Iwanabi Challenge School)

第8号

令和元年9月13日発行
編集・発行 岩見沢市教育委員会 生涯学習・文化・スポーツ振興課

ハサンベツの里山探検

晴天の8月1日(木)、第8回 I・C・S 岩見沢チャレンジスクール「ハサンベツの里山探検」を行いました。酷暑の中ではありませんでしたが、参加者は栗山町ハサンベツの里山を満喫しました。

午前中は、魚すくい用の網とバケツを持って川に入り、教えていただいた通りに川上から網に足で追い込むようにしてヤマメやウグイ、スジエビなどをとりました。



川は、深いところでは長靴の長さを越える深さがあり、参加した子どもたちは長靴の中まで水でビチャビチャにしながら、魚などを採集しました。

捕まえた川の生きものは、水槽に入れて、高橋 慎先生から詳しい説明をしてもらいました。自分で採取した生き物の名前や特徴的なことを教えていただけるので、みんな真剣にお話を聞いていました。

小屋の中でお昼ごはんを食べて、午後は昆虫採集！



林の中までカブトムシやセミ、オニヤンマなどを求めて入っていった人もいましたが、捕まえたのは、バッタ、蝶、トンボ、ミヤマクワガタなどでした。

最後に高橋先生が、捕まえた昆虫をカゴから取り出して説明をしてくださいました。

虫刺されにも負けず、熱中症にもならず。みんな元気に活動ができました。

帰りのバスで感想をお聞きすると、「参加してよかった。」「来年も参加したい。」「今日のことを、おうちの人や友達、先生に話したい。」という声がかかれました。

たくさんの発見があった探検となりました。おつかれさまでした！

今回のいわみざわチャレンジスクールは

参加者：26人（幼児、小学生と保護者）

講師：ハサンベツ里山計画実行委員会

高橋 慎先生

郷土科学館管理指導員 早坂 明

藤森正男

みなさんありがとうございました